

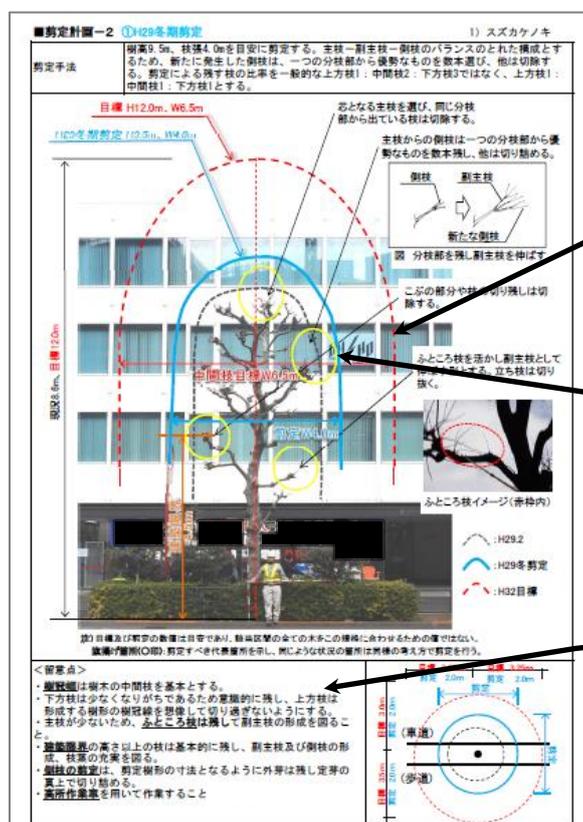
## 「街路樹の樹形拡大による夏の暑さ対策」について

### 1 暑さ対策の概要

- 東京 2020 大会に向け、マラソンコースとして想定される路線や主要競技会場までのアクセスルートとなる路線について、夏の強い日差しを遮る木陰を確保するため、樹形を大きく仕立てる計画的な剪定を進める。

### 2 平成 28 年度の取組

- 「街路樹等現況基礎調査委託」を発注し、対象路線の環境特性（歩車道幅員、周辺の土地利用状況など）や街路樹の現況（樹種、樹高、樹形）を把握し、取組が可能な箇所を抽出
- 抽出した箇所のうち、10 箇所において、今後 3 年間の剪定手法を具体的に示した維持管理計画書を作成



維持管理計画書例 (靖国通り、スズカケノキ)

### 3 平成 29 年度の取組

- ・ 平成 29 年度前半で、残りの 19 箇所についても、各路線を所管する建設事務所と調整の上、維持管理計画書を作成
- ・ 平成 29 年度の剪定から、剪定委託発注時点から維持管理計画書の特記仕様書に添付し、維持管理計画書に基づいた計画的な剪定を実施
- ・ マラソンコースとして想定される路線や、アクセスルートとなる路線を所管する国や区市にも、維持管理計画書の情報提供を行い、木陰の確保に向け、連携を図っていく。

### 4 平成 30 年度以降の取組

- ・ 剪定の実施毎に、維持管理計画書の想定樹形と実際の樹形とを比較検証し、検証結果を計画書に反映しながら、平成 32 年度に向けて計画的に街路樹の剪定を行う。